



~飼い主さんと地域のための~

犬と猫の 一 一 一 一 飼育ガイド

"今どき"

大も猫も室内飼い&不妊去勢必須 野良猫に餌やりするなら手術もセット



- ●交通事故や感染症など、外は危険がいっぱい。
- ●不妊去勢は健康面でもメリットが豊富。
- ●野良猫に餌やりをするなら、不妊去勢手術はセット。
- ●手術費用の助成や捕獲器の貸出などご相談ください。

"今どき"

犬と猫、今は20年生きる長寿時代。 その子を最後まで看取れますか?



- ●フードや医療が進み犬猫も長生きするようになりました。
- ●自分の健康寿命と向き合ってペットをお迎えしましょう。
- ●無理のない数の飼育を心がけましょう。
- ●万が一に備え代わりに世話をする方を見つけておきましょう

"今どき"

犬猫がいなくなったら、まずは迷わず 「水戸市動物愛護センター」へ連絡を!



- ●早い対応が犬猫の発見に繋がります。
- ●迷子の犬猫を目撃・保護した時はセンターに連絡しましょう。
- ●犬の登録、マイクロチップの装着で迷子に備えましょう。
- ●ペットの写真や特徴を用意しておきましょう。

犬や猫でお困りのことがあったら この回覧の裏面をご覧ください





餌だけあげてませんか?

飼い猫にも、野良猫にも不妊去勢手術を! 補助金をご活用ください



市の補助金を活用いただくと、不妊去勢手術費用の負担も軽減できます。猫の捕獲器の無償貸出や、捕獲が初めての方の相談も受けています。

「増えすぎてしまう前に」

飼育崩壊は飼い主にもペットにも悲劇です。 悲しい命を増やさないためにも「不妊去勢手術」は必須です。ご相談ください。

- ※動物愛護センターでは不妊去勢手術による野良猫の繁殖制限を推進しています。
- ※補助金には上限があります。年度内の予算がなくなり次第終了となります。
- ※原則として野良猫の保護は行っていませんが、乳飲み子や遺棄された猫など、生命の危機がある場合には保護対象としています。



散歩のマナー、守れてますか?

フンの放置は不衛生で迷惑です

犬は散歩が大好きです。犬の繋ぎっぱなしは「ゼロ」にしましょう。 犬のノーリード(引綱なし)の散歩は条例違反です。 他の犬や人を傷つけることにより、刑事や民事事件に発展することも。

「うちの犬は大人しいから大丈夫、と思わないでください」

またフンの放置は条例違反です。お互いがマナーを守って 犬猫も人も、みんながごきげんに暮らせる水戸市を目指しましょう。

犬猫に関する相談先

水戸市動物愛護センター「あにまるっとみと」

水戸市河和田町 999 番地 Tel: 029-350-3800 Fax: 029-350-3802

開所時間:火~土曜日 8:30~17:15 (日、月、祝日はお休みです)



水戸市協働事業提案制度「わくわくプロジェクト」協働事業者 いばらきのシッポの幸せの会